

令和4（2022）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

春日野児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能		手洗いうがい消毒の励行	帰館時、おやつ、昼食前、トイレ後、公園遊びなど節目節目に、手洗い消毒の励行をし感染症の予防に努める。ハンカチ持参のよびかけや、ペーパーの設置を行う。感染症予防で身につけてきているが、手洗い方法に個人差があるので自主的にできるように手洗い消毒の大切さを伝えていく。
		クラス単位による保育運営	新型コロナウイルス感染症拡大防止の3密対策として、子どもたちが過ごす部屋を一日交代で1階の育成室と2階の遊戯室とクラスごとに分けて保育を行った。低学年のみで過ごす時間などの工夫を行う事で、自由時間などクラス以外の同学年との交流につながった。お帰りの会などはクラス単位で行う事で落ち着いた雰囲気でも過ごすことができている。学年ごとの帰館時間が異なり、宿題を静かにしたい子、遊具で遊びたい子などの生活の方法違う為、密を避けた柔軟な生活方法を模索する必要がある。
	安全・衛生の確保	座席の固定化	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1階2階とおやつやお帰りの会等、座席を固定し密にならないような工夫を行った。お帰りの会など、明確な自分の席があるため子どもたちの生活への安定に繋がった。
		挨拶	毎日、登館帰館したら玄関で挨拶するよう指導。自発的に挨拶ができる子もいるが、声掛けをしないとできていない子もいるので、気持ちよく挨拶ができるよう引き続き伝えていく。「ありがとう」や「ごめんね」などの言葉でのコミュニケーションの大切さも都度伝えていく必要がある。
		学校へのお迎え お帰りグループの確立（地域別引率）	小学校が地域別に子どもたちを送る期間、職員が1年生を小学校へお迎えに行き、館までの登館経路や注意する場所等を一緒に確認する。児童館から自宅への帰りも1週間程度、地域別に職員が付き添い、経路や安全に配慮が必要な点を確認しながら帰った。お帰りグループでのトラブルがあった所などは随時話し合いをし安全に帰る事のできるよう確認を行った。子どもたち同士のみになってしまうので、可能な限り保護者の方や地域の方への見守りの協力をお願いする。
		連絡帳の活用 提出 出欠確認	欠席や早退、帰り方の変更の連絡等や子どもの様子など連絡帳を通して保護者の方と連携を図ることができた。一方で児童館からの連絡を記入しても、見てもらえず活用できていない家庭もあった。検温チェック表を連絡帳に貼り、毎朝検温して記入してもらうこととした。子どもたちは概ね提出できていたが、決まった子が声掛けがないと提出できなかった。来年度よりICTへ移行していくが、ICTで対応できない部分の保護者の方との連携は電話などを通して密に行っていく必要がある。
	健康の管理・情緒の安定	おやつ提供 昼食指導	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席を固定し黙食とした。学年で帰館時間が大幅に異なる日には、おやつ時間を工夫し自由時間を過ごすことができるにした。また少しでも楽しい時間を過ごせるよう、本や紙芝居の読み聞かせを行うなどの工夫を行った。おなかやすめの時間など音楽を流すことで情緒の安定に繋がった。
		検温の実施	新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、長期休業中などは昼食後とおやつ後に検温をして子どもたちの健康状態の把握に努めた。また玄関に非接触温度計を設置した為、帰館後自主的に検温する習慣が身につけている子もいる。
		宿題 学習指導	土曜日や小学校の長期休業中は1時間ほど学習に取り組む時間を設けた。自分ですすんで本読みを行うことができる子もいたが、苦手な子は職員がつくこともあった。自分で取り組めるよう工夫が必要。
		毎月の目標設定	毎月の目標をクラスごとにみんなで相談して決めて実行できるようにした。翌月の目標を立てるときには今月の目標の振り返りをしてから翌月の目標を立てるなどの工夫をした。来年も継続して行っていく。
基本的生活習慣の確立	当番活動(おやつ)	おやつや昼食時、各学年1人ずつ前に出て当番としての活動をしてもらうことで、子どもたちの持てる力を身近なところで発揮する場となった。一人ひとりが役割を持ち、所属意識を認識する機会となった。当番表を確認して前に出るなど、子どもたちも意識できている。	
	当番活動(お帰りの会)	新型コロナウイルスの影響で班活動ができず、職員がお帰りの会の進行を行った。	
	お片付け時の音楽	お片付けの時に音楽を鳴らすことにより、子どもたち自身が見通しを持って、お片付けをすることができた。	
	おもちゃアンケート	児童館にほしいおもちゃや本などのアンケートを実施した。子どもたちの意見を反映することができ、子どもたちの喜びに繋がった。	
社会生活技術の獲得	環境整備	図書室の扉を取り払い見渡しをよくすることで、図書室の活用につながり保育の質の向上に繋がった。おもちゃの棚などを増やし、環境整備を行うことで子どもたちがお片付けをしやすい環境に繋がった。	
	3年生以上会議	年度当初に3年生以上で個々の目標設定をし、自覚を持って生活できるように会議を行った。下級生もいつでも見ることができるよう目標を貼りだした。3年生も少しずつ頼りになる存在に成長し、1年を通してこどもマーケットの当番や、クリスマス会の司会など色々な役割を担ってもらう事ができた。2月には3年生以上主催の「かすがのマーケット」を開催する。来年度以降も在籍する子は4年生以上になるが、上級生としてサポートしてもらったり、自発的な動きを尊重していきたい。	
	入会式	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、職員と新入会生親子で簡単な式典を行い新入会生を歓迎した。入学式後の集合で、参加者全員の集まりが遅かったため負担が大きかった。入学式後速やかに集合してもらえるように周知する必要がある。準備や後片付けなど簡素化できるように工夫が必要である。	
生活体験の拡大	新入会生歓迎会	新入会生に名前、好きな食べ物、将来の夢を一人ずつ話してもらった。新入会生は緊張しながらしっかり話することができていた。在館生も興味を持って新入会生の話を聞くことができ、短時間で集中して行えたので良かった。	

子ども 育成機能		お誕生会	毎月1回その月のお誕生日の子どもたちをクラス毎でお祝いました。好きなおやつ等簡単なクイズ形式で紹介を行ったので楽しい雰囲気で行うことができました。お誕生会の紹介ポスターも有志で子どもたちが可愛く絵など描いてくれたので良かったです。
		バラエティーおやつデー みんなあそび	毎月1回好きなおやつを選ぶことができる。子どもたちの自分で選択し決定する力を大切にできる機会となった。年に5回設定し、クラス単位で交流を深める機会となった。後半には準職員に企画をお願いすることで、準職員のモチベーションや達成感に繋がった。負担に感じた部分もあったようなので、職員も手厚くサポートしていく必要がある。
		七夕取組	年に一度の季節を感じる事の出来る行事で良かった。毎年老人会の方が笹をプレゼントしてくださり、地域の方との交流にも繋がっている。子どもたちの書いた短冊を玄関に飾ることで、保護者の方も微笑ましく見ておられた。来年度も継続していきたい。
		集合写真	昨年の反省を生かし、夏と冬に集合写真を撮影した。回数を増やしたことは良かった。しかし年度途中で休会し、そのまま退会する子もたくさんいたので集合写真日の設定以外でも集まった瞬間などに随時写真を撮っておく必要がある。
	社会性の養成	ポップ作り	ポップ作りコンクールに向けての取組みを行った。夏休みのおなかやすめの時間を利用し、子どもたちが思い思いに作品を作り上げた。新しい本を紹介する子や、自分の好きな本を紹介する子などさまざまだったが、最後まで仕上げることで達成感に繋がった。
		絵をかこう！	だいごっこ絵画展に向けて希望する子が大きな画用紙に絵具などを使って自由な絵を描いた。自分の想像通りに上手く描けず困ってしまう子もいたが、最後まで丁寧に仕上げることができ、達成感に繋がった。土曜日に少しずつ行う事で集中力を保ちながら取組むことができていた。
		げんさんちへのプレゼント作り	近隣にあるデイサービス「げんさんち」との交流は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為今年度も実施できなかったが、子どもたちがハロウィンの飾りを作り、職員がプレゼントした。毎年子どもたちの作る飾りを楽しみにしてくださっている。
		2館交流マンカラ大会	同じ法人の辰巳児童館と交流マンカラ大会を行った。自分の児童館以外の子どもたちと交流をしたので緊張している子もいたが、子どもたちの新たな一面も見ることができた。子どもたちにとってもいい刺激となり、意欲に繋がった。
		かすがのマーケット	3年生以上会議で開催が決定し、当日の準備や運営を行った。1、2年生にとっても修了に向けての楽しい思い出となった。
	自立の促進と自主性の尊重	おわかれ会	今年度より修了式に変わり、学童クラブ児童全体で行うおわかれ会とした。みんなあそびや、退会者の紹介、1年間の思い出動画の上映など子どもたちも楽しみながら、1年間を振り返り、退会するメンバーを送り出すことができた。3年生以上の有志の子どもたちが司会や準備を行うなど活躍する場となった。
	修了の取組	修了生・継続生ともに、アルバム用にはさむための「思い出」や「今年の目標」等々を書いた。また、修了生は修了記念製作として「2023年カレンダー」を作成した。	
子育て 支援機能		個別入会説明	途中入会の世帯に、入会のしおりなどを通じて説明を実施した。
		保育懇談会	新入会世帯を対象に、夏の保育懇談会を実施した。長期休業中の過ごし方や、子どもたちの様子についてお伝えすることができ、保護者同士の交流の場ともなった。3月の懇談会は新型コロナウイルス感染症拡大予防の為中止となったが、当日お伝えをする予定だった子どもたちの様子の資料などを配付した。3月の懇談会は保護者の負担も多いので、来年度以降は時期や回数などを検討していきたい。
		個人懇談	12月に希望制の個人懇談会を行った。1年生や集団帰りの家庭も希望が多く、普段話す機会の少ない保護者の方とも落ち着いて子どもたちの様子や気になることについて話げできた。来年度も継続して実施していきたい。
	子育てに必要な情報の提供と交換	登録申請説明会	登録申請のICTへの移行に伴い登録申請説明会を行った。新入会世帯は必須とし、在館生の世帯も希望されるところは参加された。大きな混乱はなくICTでの申請を行う事ができた。
		登録申請説明会（個別）	登録申請説明会の個別対応を行った。申請説明会後に登録申請を希望された家庭を対象に必須事項などを伝えることができた。
		入会説明会	新入会生世帯を対象に児童館のしおりに沿って入会説明会を行った。「さくらdays」での出欠確認などの説明を行い、新年度からの運用を目指す。一年間の学童クラブの様子をパネルに張り出し視覚的に伝えることができた。
		入会説明会(個別対応)	入会説明会後に申請された世帯に対して、個別に入会説明を行う。
		つくし保育園と引継ぎ	つくし保育園出身の1年生を対象に、担任の先生から引継ぎを行い連携を図った。
	子育ての仲間づくり	誕生院保育園との引継ぎ	誕生院保育園出身の1年生を対象に、担任の先生から引継ぎを行い連携を図った。
		学級担任との懇談	子どもたちの様子を共有するため担任の先生との懇談を行った。児童館での様子とまた違う子どもたちの様子を知ることができ、児童館での様子も伝えることができたのでよかった。

令和4（2022）年度学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

春日野児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人					
生活援助機能																	
子ども育成機能																	
3年生以上会議	2			12	6										17	18	3年生以上の役割を確認して、一人ずつ目標を決める。年度末の取組みについて話し合う。
入会式	1	17		2												36	新入会生を迎える式。保護者の前でお名前呼び等を行う。
新入会生歓迎会	1	17	14	9	3											43	新入会生の名前や好きな食べ物、将来の夢を発表してもらう。
お誕生会	12	176	154	70	30	2										432	毎月その月に生まれた子をお祝いする。クイズ形式で紹介。
バラエティーおやつデー	12	187	162	80	35	4										468	毎月色々な種類のおやつから、好きなおやつを選んで食べる。
みんなあそび	5	81	53	36	10											180	年に5回クラス別に集団遊びを行う。
七夕取組	1	16	14	9	2											41	七夕の短冊にそれぞれ願い事を書き、玄関に掲示する。
集合写真	2	29	22	9	5											65	夏と冬に集合写真を撮影しアルバムにはさむ。
ポップ作り	6	9	9	6	1											25	夏休み期間を利用しポップコンクールに向けて、紹介したい本のポップ作りを行う。
絵をかこう！	2	2	4	2												8	だいごっこ絵画展に向けて希望した子が自由に絵を描く。
げんさんちへのプレゼント作り	1	2	3	2												7	げんさん家のみなさんにハロウィンの飾りを作りプレゼントする。
2館交流マンカラ大会	2	9	9	3												21	辰巳児童館とマンカラ大会を通じて交流を図る。
かすがのマーケット	1	14	9	7	3											33	3年生以上会議で開催を決定し、3年生以上が店番となり駄菓子屋さんを行う。
おわかれ会	1	8	12	7	2											29	今年度で退会する子を紹介したり、一年の思い出動画をみんなで鑑賞しおわかれ会を行う。
子育て支援機能																	
個別入会説明	3														3	3	年度途中で申請された家庭に対して、入会の説明を都度行う。
保育懇談会	1	1													17	18	夏休み前に新入会世帯を対象として、夏休みの生活や子どもたちの様子について話す。3月は中止し紙面にて子どもたちの様子や総括を報告する。
個人懇談	4														8	8	12月に希望制の個人懇談会を行う。
登録申請説明会	1														12	12	ICTでの登録申請についての説明会を実施する。
登録申請説明会（個別）	1														2	2	登録申請説明会に参加できなかった世帯に対して個別に説明を行う。
入会説明会	1							1							17	18	新入会世帯を対象に、学童クラブの生活などについて説明を実施。
入会説明会（個別対応）	1														2	2	遅れて申請された新入会世帯を対象に、個別に学童クラブの生活などについて説明を行う。
つくし保育園と引継ぎ	1														2	2	新入会世帯のうち、つくし保育園出身の子に関しての引継ぎを行う。
誕生院との引継ぎ	1														2	2	新入会世帯のうち、誕生院保育園出身の子に関しての引継ぎを行う。

\*注1 行事名は、（1）生活援助機能 （2）子ども育成機能 （3）子育て支援機能に分類して記入すること  
 \*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること